



長野縣下伊那郡電報村天壽地
編輯長 下平一
發行所 電報青年會
代表者 前島正三
長野縣下伊那郡電報村天壽地
龍共社印刷所

論壇

南京陥落後十ヶ月余蔣政權が第二の首都として抗戰の牙城と待たれた武漢三鎮は去る二十七日午後五時半全く無敵皇軍の威武の前に屈し去り、完全に攻略の公報は舉國一億日夜待望の中に達せられここにいよいよ中支制覇の大業は成就をされたのである。

過程において支那の中央軍がどの程度減せしめられるかと言ふ事にあらう。支那の如き大陸に於ては土地を取るより、敵の戦闘力を減せしめることが重要なのであり支那はその領土からすれば、未だ十分の一の土地しか失つてゐないのである、敵がさうして或る程度の抗戦力をもつて退却に成功するならばそれだけ將來人問題は持ち越されて行き、長期戦は文字通りこれからであらう。

我が國民性と青年の覺悟

廣東及び武漢三鎮陥落を契機として今支那事變は愈々長期建設戦の新階段に入ったのである、故に一般國民は目ざす漢口を陥落したる爲めに待たれる其の日が来たため今事變も半ば以上終末に近かつたこの觀察をする向もちよ

はぬさか之れ以上召集されては農家の唯今でも不自由を感じて居る所や手間不足を感ずるか弱音を吐いたら其れこそ一大事である其んな事を諸外國が聴いたらそれこそ時こそ至れりとなし必ず此の際に付け込む事は明かな事實だ

併して事態に到つては抗日の迷夢から覺めやらぬ敵のゲリラ戦の盲動は今後一しかり執拗活潑の度を加へるかの如く見聞する時、事變終局の目標たる更生新支那の建設が成就するまで、事變の前途に横たはる幾多の困難は銃後國民に對し一層旺盛な聖戰目的貫徹の意識の喚起保持を要請するものあらう。

漢口陥落と同時に事變が片づくと言ふ見方は絶對的に間違つてゐるといふ、見透しが朝野一致のものとなつて來て居るが、これは舉國一致の見解が根強く固められて來たからであらう。したがつて問題は漢口の陥落が直接の重要性を持つて居るのではなく其の

國の前に増々明らかになつて行かれに不動の國是あり、唯之れに不退轉の決意あり、唯之れを實現し、唯之れを高揚せんとする秋にあつて何んの恐る、所なく何んの憚る所なく確乎たる信念を以つて勇躍邁進すべきであり舉國上下一體の要、實にこの時を以つて最も切なるものと思ひ勝つて驕らず、努めて倦まず、何故か相手が頑強するかに付き徹底して検討する必要があると共に舉村一増事變に對する現段階の意識を深めるべきである

銃後青年 自覺自奮の秋

秋風も日々に冷々皮膚に感ずる期秋露豊作の喜びも深く心底に藏し、其の作柄も夏期病害に依りて減の一字に等しく憂慮なる面持ちにて收穫に余念なき農村の上にも、聖戰一年數ヶ月の時局重大の諸認識は日

自由を耐へて遺家族、留守宅其の余力を捧げて一致團結銃後産業のよりよき強化をはからなくてはならないので有り週間等の實行期間をか、げたるに大きな不満を抱き、當局の民家を如何に視て居るか、疑問さされたるも、銃後精神に一つの拍車を掛けたものも推測された。

去る一日より商店法が施行された、此れも一種の見解を下して觀るに種々なる政策のもに多少の犠牲は有れども國民に緊張の度を強化するものが本分では有らばならぬ山村僻地に有りても實行するものが本分では有る。

熱し易く冷め易いのが日本人古來よりの欠點である。こもすれば銃後々々の意を忘却して居る人物も無きにしも在らず、歐洲大戦等に於いてドイツ國は世界を相手に數ヶ年間勝つた強國で有り國民性で有つた、然るに銃後に在りて産業の不振糧食の欠乏

が當前の事で殊に吾々青年團の様にな氣激刺たる若人の集ひこそ如何なる困苦にもかち得る心身を持つて居るのだ。希望に燃へた青年こそ自から進んで苦しみにつかつて行く、其れは決して物好きからでは無い。烈火に熱燗を經なければ決して素晴らしい鋼鐵は出來ないからだ、願くば青年よ進取であり、明瞭であり活潑であれ。

運は天にありされざれば其れを開くは其の人なり。

即ち銃後の護りとしての協同的精神の意、即ち緊張の度を欠きたるが故に、一線の將兵は敗ずとも、銃後の結束からして敗戦國の悲慘な味は結果となつたので有る何程の強國で有らうとも、銃後一線の將兵の心の結束が破れたならば如何せん、戰敗國としての悲嘆を見なくてはならない。

産業精神、共同精神の強化働ける限りの者は鐵を取りて指導的地位に在る者の命に従いて、應召者遺家族の耕地を謂へども一寸の余す處無く耕し、より以上の強化を以つて國運に報いなくてはならない時局で有る。

體育の向上も亦銃後に在りては必要欠くべからざる條件の一つである、「奢る平家は久しからず」さしに我物顔を以つて榮華を盡くして居た山村僻地に有りても實行するものが本分では有る。

銃後に於ける産業教化、體育の向上、戦線との連絡、慰安、奉仕と有らゆる社會的事業に對して先頭に起つ者こそ獨り青年有るのみ、青年の自覺自奮こそ郷土を、國內を、暗何れの道へ向つて進むべきか、此の問題は直に決定する

べきもので有り、自重自戒の秋で有る。(十月中旬記)

菊花の一莖一葉 皇國萬民の抱負感謝を 表徴せり

この花の氣品さ薫りのつ、まささ、われこ、にありまじお様な、毅然たる秋の姿ではないか

盡忠の總力報國の一念こ、に武漢三鎮は日章旗の下に陥落したのだ

祝賀に溢る、もヨシシカシ村民ヨ、すべてなほ建設の途上にあることを忘れてはなるまいゾ

長き御言葉を賜つてサテー村の若い集、我等は大聖戰目的貫徹に一死報國輝かしい奮起を望む

薊は豊收糸價高潮だ 居てくれ女工さん、ソレ喰へいもダ いわしダ 糖分ダ アマカラビンで優遇策に一汗流す糸工場

榮養一〇〇パーセントに調理法講して 銃後の健康は私らが守るト 氣合をかけた女郡

臺所が戰場だ ネギに青菜に土手南瓜 大根、人参、サツマ芋 美味しく調理致します

ロボットに過ぎるな 農村の更生に捧ぐる使命 忘れたか、土民の指導者

適度の華散布され度きも 「實程頭の下がる 稻穂かな」!

氏も稻熟病に冒されたナラ

戰時体制下に於ける 養蠶精神の作興

我等二百萬養蠶業者は皇軍將士の赫々たる武勳と殉國の忠誠に對し滿腔の感謝と幸福の信頼を捧げて武運の長久ならん事を祈念するに共に、養蠶組合本來の使命たる隣保互助の精神に則り應召養蠶家を援護し、出征將士をして後顧の憂ひなからしめ、進んで養蠶精神を作興し、粉骨碎身蠶桑生産力の維持と優品の廉價生産に邁進し以つて蠶桑業報國の實を擧げん事を期す

戦争は武器戦であると同時に 經濟戦である 敵を侮らす 云ふ事は現時の我國民上下を通じて最も味ふべき金言である。南京陥落をもつて一段落を告げた國民政府懲せんは、本年からいよいよ長期戦に入つた。従つて只單に武器だけで敵を屈服せしめ、せん争の目的を達する事は容易でない。勢ひ思想せんであり宣傳せんであり、そして實に經濟せんである。軍人のみの戰でなく國民と國民との、物質兩方面を總動員してのせん争である。彼に長期抵抗の策があれば、我に長期攻略の覺悟がなければならぬ。

支那事變が如何に我が蠶桑業に影響したか さて今次の事變が我が蠶桑業にどんな影響を與へたか云ふに、それは二つの方面から考へられる。一つは蠶桑業全體の立場から生糸輸出貿易に對する影響で、他の一つは農村の立場から見た養蠶業に對する影響である。

周知の通り生糸相場は昨年七月頃まで九百圓臺にあつたものが、事變勃發以來漸落歩調を辿つて最近では七百圓臺なり二割方の下落である。従つて此の糸價低落は一見事變の影響に因るもの、如く解せられるが、糸價安の直接原因は肝腎の米國景氣の低調さに伴ふ思惑商人の仕手關係に因るものである。勿論資金統制等の關係から間接的には事變の影響も輕視出来なないが、長

目で見れば糸價の趨勢はやはり 置であるに信じます。抑々我等養蠶業者の最後の目的は良繭多收にありますが、彼の蠶種選擇指定も桑園肥培の改善も解舒政策獎勵規定も悉く皆其目的を遂げしめんとするに外ならない。實に飼育上の指導方も養蠶實行組合の活動等共に最後の目的をよき以上に收得せしめんとするからである。誠て斯業の過去を考察すれば養蠶業は一種の山仕事で偶々良果を獲かうに求めんとする不確實の仕事にせられて居たといふ事は事實が何時も明記してくれて居りましたそんな危険な事業に依つて我等の生活を保障せられて來たのだから情ない限りでありました。下伊那の借金率が多くなつたのも、原因を發したのではあるまいか 偶て松本市小岩井翁の二十數年間の研究實踐に依り前項の難問題が解決せられ、爾來消毒普及會なる銘を打ち其の方法の普及宣傳に努められて居りました。今や四百余名の指導員を四方に派遣し、着々其恩恵に浴せしめてゐる。我等業者は永久に翁の功績を忘れてはならないと思ひます翁が今日までの苦心慘たんたりし實驗談は省く事致しました。

今日郡下八百石に達する普及會員の過去は養蠶界に於ける落後者のみであつたが、その指導に依り極端より極端に飛越え、今日では可成優秀なる成績を揚げて居るのは周知の事實であります。私が今唱導したいのは本郡は何といつても我が國內に於ける蠶業王國であるから、先頃まで品種不統一は勿論の事、劣等繭の産地と目せられ爲に識者は擧つて其打開策に腐心せられた。併し羅盤針なき航海の如く右往左往に彷徨したではあ

りませんが、然るに今や普及會の實傳により總てが解決せられたと思ひましたから茲に創めて蠶業の礎石が置かれたので蠶業統制が樹てらる事信じました誠に一代の痛快事であらねばならん、吾組合の普及會に對する補助策は尤も機宜を得たる賢明なやり方であるまいか、望むらくは普及

會に普及會指導の石灰育を見れば何等の策も妙も無い、其様式は全く原始的で強いて云へば石灰撒布、種蠶歌葉の摘置、室の密閉位なものだ、然るに何故か其指導に従へばかゝる好果を齎し得るかにあると思ふ、蓋し石灰育指導の偉大さが潜在して居る事を忘れてはならない、要するに指導者の人格にあること考へられます。

嘗て本郡蠶試皆川場長が石灰育の位細心に熱心に誠意を以て指導し又飼育せられたなら如何なる品種でも決して失する筈がないと語られました誠に項門の一針であり千古の名言ではあるまいか。我等の實際に普及會の指導を受けた者は一層その感を深くせられました。併し普及會に關係のない第三者から見ればあの方法は一つの標準書があれば誰でもできる事だと思へるに相違あるまいが、我等普及會員は普及會を離れたら駄目だと思つて居る。それは精神的指導が深く浸みこんで一種の信仰に燃えてゐるから以上は事實をよく考へた時徒に蠶業統制の美名に隠れ策者の拙策に普及會を驅逐し得るは彼等は因より痛快だらうが、折角認め得れた蠶業界の曙光は消滅するのみならず悲しむべき不祥事を招來せぬとも限らないと思ひます。

立つも立たぬも ぼく／＼に心を盡す國民の力ぞやがて我が力なる 仰せられたのは正にこの事である。されば養蠶業者として一息専心養蠶業にいそしみ、たゞ一粒の繭も蠶も富増産のため云ふ事を念願として努力奮闘する事が取り

本村組合製糸が最善に方法を講じ原料繭改善に留意せらるつ、あるは誠に多すぎべきであります。我等組合員は其意

普及會石灰育を 正しく認識されたい

岡村 勝太郎

を休し協力其達成に務めたいものだ。更に組合で普及會指導に對し補助金交付の決意をせられたのは最も悦ぶべき處

置であるに信じます。抑々我等養蠶業者の最後の目的は良繭多收にありますが、彼の蠶種選擇指定も桑園肥培の改善も解舒政策獎勵規定も悉く皆其目的を遂げしめんとするに外ならない。實に飼育上の指導方も養蠶實行組合の活動等共に最後の目的をよき以上に收得せしめんとするからである。誠て斯業の過去を考察すれば養蠶業は一種の山仕事で偶々良果を獲かうに求めんとする不確實の仕事にせられて居たといふ事は事實が何時も明記してくれて居りましたそんな危険な事業に依つて我等の生活を保障せられて來たのだから情ない限りでありました。下伊那の借金率が多くなつたのも、原因を發したのではあるまいか 偶て松本市小岩井翁の二十數年間の研究實踐に依り前項の難問題が解決せられ、爾來消毒普及會なる銘を打ち其の方法の普及宣傳に努められて居りました。今や四百余名の指導員を四方に派遣し、着々其恩恵に浴せしめてゐる。我等業者は永久に翁の功績を忘れてはならないと思ひます翁が今日までの苦心慘たんたりし實驗談は省く事致しました。

徴兵適齡届

竜丘村役場

自昭和七年十二月二日生 至昭和八年十二月一日生 適齡届出に關する注意 一、徴兵適齡届は戸主より前年十一月三十日までに本村長に差出されたし 二、届出をなさざるは五拾圓以下の罰金又は科料に處せらる、事があります 三、寄留地で検査を受けた人は一月卅日までに寄留地の兵務官、市長、區長宛願書を差出すのであります 在留地で検査を受けた人(朝鮮 臺灣 關東洲 アモイ 滿洲國 天津 濟南 青島 上海 漢口)では在留地徴兵事務官に三月末までに願書を差出すのであります 四、寄留地で検査を受ける許可がありましたら許可された事を本村長宛直に届出下さい 五、徴兵適齡届出後居所を變更した時は直に兵務官に届出下さい。

も不係何者の痛漢と蠶業統制の名に隠れ陰に陽に普及會を排撃し此の地方よりの驅逐を企て更に養蠶家も又雷同せんとする徴候を示しつ、ある事は斯業將來の爲憂ふべきことであります、仄に聞けば那郡に於て普及會驅逐の策あるに鑿み同會は此の地を引揚べき準備である、果して眞なりせば憂慮すべき次第だと思ひます。

故をもつて我等は密に積極的の恩誼に對し余りにも冷淡であり、其非常識の行動が將來に禍根を胎すものがあるを痛感の余り憚らず意見を聞陳し業者の諒解に訴へるものであります。

ラジオの新設と修理は 放送局ラジオ技術受講者の

お手近かな小店へ御相談下さいまし 竜丘電氣組合ラジオ囃託 各社 一 二百日樂器店 電話 一九番

國民精神總動員

現在非常時に鑑み當店は 御入浴ご 肉鍋に 御満悦ねがへる様努力し 皆様の御光榮を御待ちして居ます

細井亭食肉店

電話 二四番

非常時家庭經濟 古着の染直し

非常に染新柄取揃へてあります 御利用下さいまし 毛糸編返し 長ノ原ホッキ

菅原新聞店

事變下第二次防空訓練

東部防空演習今年第二次訓練は来る廿六日より三日間行はれるが、本村に於ては消防組の秋季演習を中止し、今度徹底を期して行はれる。

應召家庭のものは

一割以上の減額

下伊那動力組合糶摺料金決る

去る十月末日決定された下伊那動力農具組合に於ける本年度の糶摺料金表に依るに應召家庭のものは、一割以上の減額をする事に左の如く協定された。昇降機を有せざるものは玄米一俵當り金十四錢半自動型のものと同じく一俵當り金拾五錢
全自動型ものは同じく玄米一俵當り金拾六錢
備考
一、一ヶ所二十俵以下の場合には各一錢増し
二、糶並陸稻は各一錢増
三、應召家庭のものは一割以上の減額をする事
四、糶は必ず下見をなし懇切に指導し必要に応じて再乾再調を強要し、實行せざる場合は五錢を増す事
五、再調製の場合は糶摺者の責任をす
六、包装作業には手傳はざる事
七、乾燥不十分なるものは拒絶する事
八、山間部は適宜増額する事

映畫會開催

出征遺家族優遇に

竜丘青年會 教育部主催

長期抗戦に備へて今日漢口陥落の戦勝祝賀気分の中にも自肅自戒と銃後の護りの必要

隣保協同学生の實を擧げ共勵切磋進歩世界の建設を期す
一、我等は大日本青年なり

銃援に技をねる

軍人會射撃大會

成績發表

去る十一月三日、支那事變勃發二年、再びこゝに明治節の崇厳高遠なる佳日を迎へ愈々深き感謝と感謝を禁じ得ないと共に、この國運興隆の機に際し、村軍人分會にては、この意義深き日を卜して午前八時半より桐林大平射場にて、非常時局の認識を高揚すため全會員が参加し實彈射撃を行へり。右終了後全村体育デーに参加し、終つて紀

- 念館に於て分會の秋季總會を開催、其の席上にて實彈射撃成績優良者、左記六名の者に下伊那聯合分會長筒井少佐の賞状を授與せり。
- 一等賞 廿三點 下平三郎
 - 二等賞 廿一點 齊藤 正
 - 三等賞 十九點 原 光人
 - 四 同 大前春實
 - 五 十七點 後藤兼義
 - 六 十六點 久保田文夫

秩父宮殿下御言葉傳達の

光榮に浴して

恐懼感激の大日本聯青 第十四回大會

青年團に一大轉機!

昭和十三年九月廿三日より三日間秩父宮殿下の台臨を仰いで、大日本聯合青年團第十四回大會は明治神宮外苑日本青年館に於て華々しく舉行せられた。本人會こそ日本青年團運動の劃期的な大轉機方針を決したものであると共にその開會式直後に、秩父宮殿下より我々青年團員に對し洵に感激に堪へざる有難き御言葉を賜り、大會をして一層歴史的なものとなさしめた當大會に於ては臺灣朝鮮の聯合青年團員廿五萬の加盟、青年團新綱領の改訂が最も重要な問題とされてきた。然して朝鮮臺灣青年同胞の赤誠が結集せられ、内地三百萬

大日本聯合青年團綱領

一、我等は大日本青年なり
皇國の皇(天)に則りて忠孝の精華を發揮し國運の進展を期す
一、我等は大日本青年なり
養正大和の精神を一貫して

御言葉を謹寫して、全國青年團に傳達する事となり長野縣青年團に於ては去る十一月二日縣廳舎にて各郡市代表者に對して之を傳達した。依つて下伊那郡聯合青年會にあつては常任委員長吉川藤雄氏が出席し郡下各村を代表して之を拜受して来た。

然して下伊那郡に於ける傳達式は十一月拾三日午前八時卅分より國民精神作興週間最終日をより意義あらしむべく郡聯合事務所にて次の式次により舉行せられた。

式次第
一、一同着席 一、敬禮
二、開式の辭 四、國歌齊唱
三、宮城遙拜 六、神宮遙拜
五、靖國の英靈並皇軍將兵に對する感謝黙禱
八、令旨捧讀
九、御言葉傳達
一〇、委員長式辭
一一、來賓祝辭
一二、閉會の辭 以上
其の日出席者は團服に戰闘帽卷ゲートルの姿も雄々しく集る者は郡常任委員の外、各村より團長及團旗携帶の者一名宛なり。竜丘青年會よりは

委員長の外村代表としては折金委員長代理及沖田副旗手がこの感激の傳達式に參列せりかくて傳達式終了後一同記念撮影を行ひ世紀の感激に満ち充ちたる峽谷の若人代表、百有餘名の四拾余本の團旗は正々堂々三次のコースに依り愛國行進を行ふ。下伊那聯合事務所 長姫神社 追手町 銀座通 東中央通 城下運動場 城下到着は正に午前拾時之より同グラウンドに於て『我等は大日本青年なり』の烈々たる意識に燃ゆる若人に依つて華々しく各支會對抗陸上競技會が展會せられた。

我々はこの光榮、この感激を永く心肝に銘じ殿下の御諭に添ふべく益々全村青年團の團結を強化し、銃后諸活動の中核を以て愈々勇往邁進の誓を固めねばならぬと感ずる次第であります。尙當日傳達せられたる秩父宮殿下の御言葉に對しては近日中に適當な方法に依り盛大に、これが捧讀式を舉行する予定であります。が、紙上別面に恭しく御言葉を掲げて謹しみて全村民各位に之を發表致します。

大日本青年團第十四回大會 式直後 會場に於て 秩父宮殿下より 賜りたる御言葉

賜りたる御言葉

時局非常の此の秋元氣瀰刺たる全國青年團代表諸子と一堂に相見之齊しく銃後奉公に赤誠を効しつづつあるを聞くは欣快とする所にして、不又朝鮮、臺灣兩聯合青年團新に結成加盟し茲に全國一団の實現を見るは慶賀に堪へず我國は不幸にして兵を隣邦中華民國に進むるの已むなきに至り既に二年餘に及べり是れ、一に東亞の安定を確立し世界平和

に寄與せんとする不動の國是によるものにして、前途尙遠遠なりと謂ふべく事變終を告ぐるも更に幾多の艱難に遭遇すべきこと亦覺悟せざるべからず而して此の重大なる使命を遂行せんには舉國一致不退轉の決意あるを要す念ふに青年團員之中たるべき者に、國運の將來は實に其の双肩に繋り諸子宜しく此の重責に、顧み眞に賜はりたる

の多きを思ひ必ず自ら修め率先して能く職責の達成に努め以て聖慮に副ひ奉らんことを望む。

内科 外科 耳鼻科

北原醫院

電話 五四番

お衣類の『クリーニング』

取ツギを始めました御利用願います

銃後の店 大見グリーンニング店

映畫と歌謠曲の會

十一月十九日午後六時ヨリ

時又劇場

木戸にてサカエ製品賣場
無料入場券呈上
當日は先着二百名様にサカエクリーム試用瓶一個宛呈上致します

- サカエホルモンクリーム 正價 五十錢
- サカエレモンクリーム 同 五十錢
- サカエクリーム 大瓶 正價 六十錢
- サカエクリーム 中瓶 正價 三十錢
- サカエクリーム 小瓶 正價 六拾八錢
- サカエ百番ボマード 正價 三拾八錢

秋の味覺は焼鳥

御料理 仕出し

クロバー食堂

全化粧品部

故原松夫君を憶ふ

小林 良 雄

嗚呼！昭和十三年十月十九日午後四時。原君はほんごうに亡くなられて了つたんだ、誰が君の今日あるを豫知し得たらう。

小學校の校庭を嬉々として駆廻つた頃の面影、大きな目を無い程の三日月にして心から笑つたあの顔、小學校卒業の際六年生總代にて卒業證書を受取られた時の後姿

小林家より

追善金呈せらる

本年二月二十六日山西省車家莊總攻撃の激戦に於て名譽の戦死を遂げられた、故小林君の追善記念として、過日仲太郎氏より、左記の如く金額を呈せられた當局、代表者より謹みて之れを受納した旨謹告せり。

秃筆雜記

断片的に

丘の人

我が心よ固るな 老いるな 日に新に 日々よ新なるが爲に 工夫を爲せ……

朝起きて食つて働いて人に合つて食つて眠る。 操返し生活の中にいつか自分の生甲斐を忘れ日々新たな生命を盛る事を忘れる。

十月下旬、私は龍西餘の前で兄さんの登氏から松夫君の病勢が何うも面白くないと聞いた。しかしはかばかしく聞きたる申譯のない事を云ふ事ぞ

自覚します。私に對して感ずるこの大きな悲しみ、これこそ原君が私に遺して呉れた最も大きな教訓である。

相頼に……溢れる緊張色

事變下に開かれた 小學校陸上競技會

教育會第七支會陸上競技大會は十月一日竜江小學校庭に開催された自分も小暇を得て見に行つたが、事變下の緊張は幼い小學生の相頼に溢れて到る處息窒るやうな熱せん接せんが展開された。

圖書館の窓より

貸出案内

- 十一月日割 十五日 二十日 二十五日 三十日 十二月日割 五日 十日以上夜間貸出 年末整理を十月中旬に實施致しますから愛読者諸君は御承知置き願います

健康は臺所から

丘の女群榮養食調理法を講習

鉄の柄に玉の様な汗を流してせん線の勞苦をしのぶ農民の健康を第二の國民として、大陸國策の遂行に重大使命を擔ふ發育盛りの兒童の健康維持増進を計るため食物に注意

奉安殿落成式

今年三月着工した本村小學校の奉安殿はいよいよ完成の日を迎へ十一月二十三日神嘗祭を記して落成式を舉行する豫定である。

るの統制、統制の總てが此の歴史的大事業の必要から起きた時代なのだ。見なければならぬ。

ると思ふ。教育に門外漢の自分が抱いたこの感想は必ずや自分ばかりのものではあるまいと信じ